

★ 催し

■農業科学博物館企画展「消えゆく茅葺き民家『直家』『曲り屋』」

茅葺き民家の葺き替えで使われた道具と、県内の茅葺き民家の写真や模型を展示します。
【会期】 7月29日(水)まで
【時間】 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
【会場】 農業科学博物館(北上市飯豊3-110)
【入館料】 一般300円、学生140円、高校生以下無料
【問い合わせ】 農業科学博物館(☎0197-68-3975)

📢 募集

■普通救命講習Ⅰ

【日時】 5月16日(土)、午前9時～正午
【会場】 花巻市消防本部
【内容】 AEDの使い方を含めた心肺蘇生法や止血法など
【定員】 30人(先着順)
※参加者が3人未満の場合は中止
【受講料】 無料
【申込期間】 4月21日(火)～5月11日(月)
【問い合わせ・申し込み】 花巻中央消防署(☎22-6125)、東和分署(☎42-2119)、花巻北消防署(☎45-2119)、大迫分署(☎48-2030)

■市営住宅入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
天下田	1戸	3DK	一般
六本木	1戸	2LDK	一般

【締め切り日】4月24日(金)
【入居の決定】抽選により決定
※上記のほか市営住宅15戸、定住促進住宅(新堀)4戸を随時募集しています。
【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■本庁(本館・新館) 〒025-8601
■大迫総合支所 〒028-3203
■石鳥谷総合支所 〒028-3163
■東和総合支所 〒028-0192

花城町9-30 ☎24-2111 ☎24-0259
大迫町大迫2-51-4 ☎48-2111 ☎48-2943
石鳥谷町八幡4-161 ☎45-2111 ☎45-3733
東和町土沢8-60 ☎42-2111 ☎42-3605

■第73回岩手芸術祭 テーマ

芸術文化の創造と発展をイメージさせるテーマを募集します。
【資格】 次のいずれかに該当する人
▶県内に在住している人▶県内出身の人▶県内に本籍がある人▶県内に通勤または通学している人
【応募期限】 5月20日(水)
【応募方法】 ①応募テーマ(5点以内)②氏名(ふりがな)③年齢④性別⑤職業⑥住所⑦電話番号を記載の上、郵送、ファクス、メールのいずれかで下記へ
【問い合わせ・応募】 岩手芸術祭実行委員会事務局 テーマ募集係(県文化振興事業団総務部内 〒020-0023 盛岡市内丸13-1 ☎019-654-2235 ☎019-625-3595 ✉geijyutsu73@iwate-bunshin.jp)

✎ 学び

■富士大学公開授業「地域創生論」

期日	内容	講師
5月7日(木)	SDGzが果たす役割と持続可能な地域の未来	岩手県中小企業家同友会事務局長の菊田哲さん
5月14日(木)	NHK盛岡放送局の地域視点とは	NHK盛岡放送局長の大久保嘉二さん
5月21日(木)	震災を乗り越え、次のステージへ	宮古市長の山本正徳さん
5月28日(木)	岩手県政が目指す地域の持続・発展	岩手県政策企画部職員

【時間】 午後2時10分～3時40分
【会場】 富士大学
【受講料】 1回につき300円(資料代)
【問い合わせ・申し込み】 富士大学総務・統括部(☎23-6221)

重要なお知らせ

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、延期や中止になる場合があります。詳しくはお問い合わせください

■岩手県県民の森「カタクリ観察会」

春植物を楽しみながら、カタクリの群生地を目指します。
【日時】 4月29日(水・祝)、午前9時～正午
【集合場所】 県民の森ふれあい学習館(八幡平市松尾寄木1-515-5)
【定員】 20人(先着順)
【参加料】 1,000円
【問い合わせ・申し込み】 森林ふれあい学習館フォレスト i (☎0195-78-2092)

■市民講座「いいなはん！ふるさと教室」

期日	テーマ
5月21日(木)	大迫町まち歩き(開講式)
6月30日(火)	東和のアートクラフトと芸能
7月16日(木)	農業女子と花巻の野菜
8月5日(水)	ラジオ・エフエムワン
9月9日(水)	花巻電鉄ほか
10月14日(水)	道の駅「石鳥谷」ほか

【時間】 午前9時30分～午後3時
※時間は回により異なります
【会場】 まなび学園ほか
【定員】 20人(抽選。初めての人の優先)
【受講料】 無料(昼食代などは自己負担)
【申込期限】 4月30日(木)
【問い合わせ・申し込み】 生涯学習課(☎41-3587)

🗣️ 市民伝言板

■台陶会 会員募集

分かりやすく、気軽に楽しめる陶芸教室です。
【日時】 毎週火・木曜日の週2回、午前9時～午後5時
※5月以降の開催を予定しています
【場所】 まなび学園
【講師】 台焼窯元の杉村峰秀さん
【参加料】 月額1,000円
※材料代が別途かかります。申し込み方法など詳しくは下記へ
【問い合わせ】 台陶会事務局 名須川利通(☎090-6256-2259)

賢治と桜

まちづくり

第86回

桜が見頃を迎える季節となりました。
市内にも桜を楽しめる場所が多くありますが、今回は賢治とゆかりの深い桜スポットを紹介します。
一つ目は「イギリス海岸」。子どもの頃から化石を採集したり、教師時代に教え子へ課外授業を行ったりと、賢治が親しんだ場所です。イギリス海岸の南側から豊沢川沿いにかけて、遊歩道の「賢治さんと歩く心象ロード」があります。賢治の生きていた頃にはなかった道ですが、春になると美しい桜並木を見ることが出来ます。
二つ目は賢治の菩提寺である「身照寺」。境内では、春になると見事なしだれ桜が咲き誇り、華やかな中にも安らぎ

のある風景をつくり出しています。
また、身照寺の北側にあるぎんどう公園は、賢治が教師を務めた花巻農学校(現花巻農業高校)があった場所。ぎんどう公園も市内の桜スポットの一つになっています。賢治がかつて農学校の生徒たちと戯れたイギリス海岸や、賢治の眠る身照寺など、あちこちにイーハトーブの春が訪れます。皆さんも市内を歩く際は、春の息吹を感じてみてはいかがでしょうか。

【問い合わせ】
本館賢治まちづくり課
(☎41-3591)



◀身照寺の桜

The world and HANAMAKI 世界と花巻 vol.76

海外青少年派遣研修事業

花巻国際交流協会では、海外青少年派遣事業(花巻市・花巻市教育委員会共催)として毎年、市内の中学生を海外に派遣しています。
同事業は、他国の歴史や文化、習慣などに触れることによって国際感覚を身に付け、国際社会から信頼される人間形成の一助とすることを目的としています。
派遣先は、本市の姉妹都市の米国アーカンソー州ホットスプリングス市・バーモント州ラットランド市、国際姉妹都市のオーストリア共和国ニーダーエスタライヒ州ベルンドルフ市、国際友好関係都市の米国ウィスコンシン州クリントン村の4都市。それぞれ6人ずつ、合計24人が参加しています。
派遣研修では、滞在中にホームステイを通して、現地の文化や生活様式を体験。さらに、現



▲ウィーンのシェーンブルン宮殿を訪れた訪問団
▶ラットランド市の中学生とハロウィーンの準備をする派遣生徒

地の学校へ通学体験をしながら、他国の学校の様子や同世代の生徒たちの生活についても学ぶことができます。派遣生たちは、異なる生活様式や文化を体験し、国際理解を深めます。
昨年派遣された生徒の報告内容は「令和元年度青少年海外派遣研修事業 派遣研修報告書」として1冊にまとめ、同協会のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。
今年は、ベルンドルフ市との友好都市提携55周年記念として、ベルンドルフ市で記念式典が予定されています。同式典には、市民訪問団と共に派遣生徒が参加。派遣生徒の対象は市内中学校の2年生または市内に住所がある中学2年生で、参加募集は秋ごろを予定しています。